



市民センター改修工事中では市民の皆様大変  
ご不自由をおかけしております

どうにかしろー!



それでも、秋になれば  
いよいよ  
シン市民センター  
ができます!



待ち遠しい~



で、今回のレポートは  
シン市民センターオープンに  
向けて、みやけはいったい  
何をやってきたのか?  
きちんとお伝えさせて  
いただくという  
趣旨でございます!!

キリッ!



でいい  
できま  
ます。い  
よいよ

シン市民センター  
オープンします

詳しくは裏面を  
ご覧ください。



完全無所属の狛江市議会議員  
三宅まこと



こまえみらいテラス完成予想図



**ギ****イ****ン****み****ず**  
**か****ら****う****ご****く**  
**ま****ち****づ****く****り**

# シン市民センターオープンに向けて ギインが動いた4つの仕事

“地方議員は普段、何やってるんだか、よくわからん☆”とお叱りをいただくことも多いわけですが、ギインみずからうごくまちづくりを標榜している我が会派といたしましては、「ココの部分は市に働きかけて実現した成果なんですよ〜」とこの際、ヌケヌケとアピールをさせていただくこと、お許しください。

そういうわけで、本年11月オープン予定、現在は市役所横で工事中のシン市民センター(名称:こまえみらいテラス)に関して、ミヤケは昨年まで数年にわたり、下記の4点に問題意識を持ち、議会一般質問等(※)で具体的に狛江市に働きかけてまいりました。

**1** 今どきの公共施設であれば、子どもが賑やかにしていても、大人の方にしかめつらされないような、子育て世帯の親子がともに伸び伸びできる“子ども向けの図書スペース”が必要です！



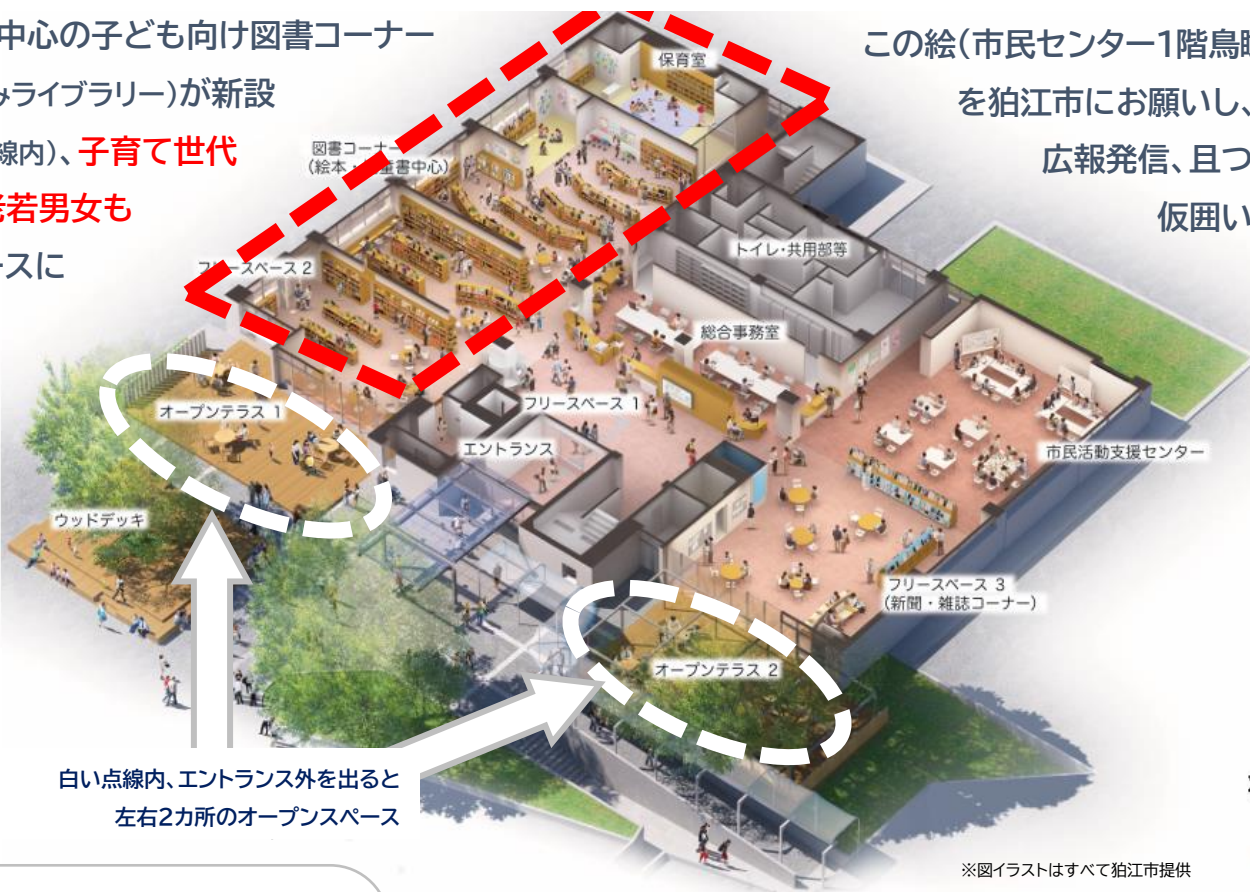
(※令和2年第一定例会、令和4年第三定例会)

**2** そもそも、シン市民センターがどういう施設なのか、その中身を市民にお伝えしていくためには具体的な絵が必要です！



(※市との打合せ時に申し入れ)

絵本・児童書中心の子ども向け図書コーナー(名称:こまえみらいライブラリー)が新設(右図の赤い点線内)、**子育て世代だけでなく老若男女も集えるスペース**になります。

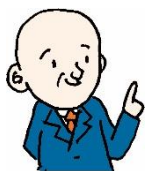


この絵(市民センター1階鳥瞰パース)の作成を狛江市にお願いし、広報こまえでの広報発信、且つ工事期間前後の仮囲いへの掲示が実施されました。

白い点線内、エントランス外を出ると左右2カ所のオープンスペース

※図イラストはすべて狛江市提供

**3** ドリンク片手に読書や静かに音楽を楽しめてリラックスができるようなスペースが狛江市に必要です。



(※逐次、市に申し入れ)

**4** せっかく新しい施設ができるのなら、目の前にある市民ひろばもきちんとデザインして一体的な使われ方を目指すべきです。(※令和4年第四定例会、令和5年第二定例会)



エントランスから一步、外に出ると左右2箇所のウッドデッキが設置され、くつろぎのオープンスペースが広がります。また、施設内スペース壁面はガラス張りです。内と外との一体的な景観となります。

市民ひろばの樹木をとり囲んでいた植栽帯は撤去され、樹木を取り囲むように新しいウッドデッキがお目見えし、こまえみらいテラス前広場として一体的に整備されます。

(※平成29年度、市から委託された設計コンサル調査報告書においても市民センター改修と一体的な市民広場整備の提案は行われています。)

